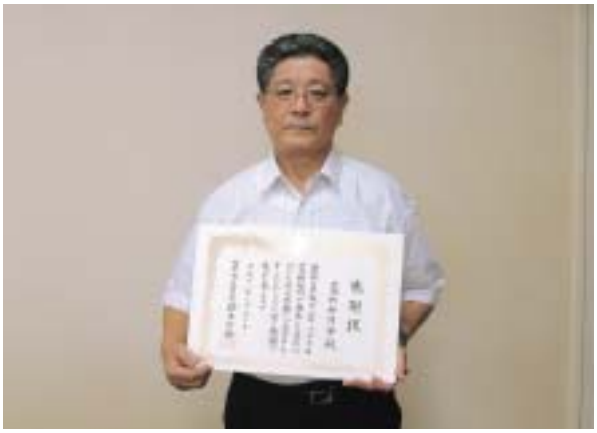
TCN
■たはらシティニュース／TaharaCityNews

8月≫9月

■自主防災会(中部校区)によって行われた倒壊家屋からの救出訓練

8/27(日) 高めよう　防災意識

はなのき広場周辺で総合防災訓練を実施しました。発生が心配される東海地震と東南海地震に備え、訓練には20の関係団体・約１０００名が参加。自主防災会と消防署による倒壊家屋からの救出訓練をはじめ、自衛隊による孤立地区住民の救出訓練や消防団による消火訓練など、33項目を実戦的に行いました。巨大地震はいつ発生するか分かりません。皆さんも日ごろから、非常持ち出し品や避難経路の確認を行い、災害に備えましょう。



■感謝状を手にする萱町町内会会長

8/21(月) 地域で協力　被害を止める

田原市消防本部は、８月10日（木）に萱町で発生した建物火災において、早期発見し消火活動に協力した萱町町内会（彦坂敏行会長）へ感謝状を贈呈しました。この火災は、消火が遅れれば延焼など被害の拡大につながる恐れがありましたが、現場付近の住民数名が、素早く消火栓からホースを延ばし、消防車両到着前に初期消火活動を行いました。地域の一帯感・的確な対応により、被害を最小限に食い止めました。

■ボランティアに支えられ自分の限界に挑んだ鉄人たち

9/10(日) 沿道からの声援を　原動力に

２００６トライアスロン伊良湖大会を伊良湖岬周辺で開催し、全国から集まった９１４名が技術と体力を競いました。それぞれの目標に向かって全力を尽くし、ゴールした鉄人たち。その口からは「声援に後押しされた」という言葉が飛び交っていました。この言葉は、福江高校の生徒をはじめとした多くのボランティアに支えられたことを物語っています。熱き鉄人と温かいボランティアにより、今年の大会もたいへん盛り上がりました。